

目次

◇緒言	001		
1. 丸岡城の歴史		6. 丸岡城天守の建築形式	
①丸岡城の築城	003	①望楼型の天守	030
②築城以降、関ヶ原戦までの状況	004	②建築形式	031
③関ヶ原戦後	005	(i) 屋根構成と石瓦葺き	031
④本多家時代	005	(ii) 外壁	032
⑤有馬家時代	007	(iii) 規模と平面	033
		(iv) 構造	039
2. 明治以後の変遷		③丸岡城天守の特徴	040
①明治の競売入札	008	7. 丸岡城天守の建築年代	
②取り壊しを免れた天守	009	①天正4年説と慶長18年説	043
③地震で倒壊	010	②豊原からの移築について	045
④現存天守	011	③年輪年代測定による部材の伐採年代	045
		④現天守は1626年(寛永3年)以降につくられた	048
3. 丸岡城の縄張りとし曲輪		8. 寛永期の丸岡城天守	
①縄張り	012	①丸岡藩の成立と本多成重	050
②曲輪	013	②寛永期の丸岡城天守の姿	052
(i) 本丸	013	(i) 柿葺きと石瓦葺き	054
(ii) 二の丸	015	(ii) 腰屋根と廻縁	056
(iii) 三の丸	015	(iii) 懸魚と破風板は漆塗り、鯨は金箔押し	058
		(iv) 床下空間と掘立柱	060
4. 丸岡城の建物		9. 丸岡城天守と福井地震	
①絵図にみられる建物	017	①福井地震で倒壊、どうして再建できた?	062
②入札人名帳にみられる建物	020	②倒壊前の規模や建築形式を踏襲	063
③城門の遺構	020	③多くの柱や梁は旧材を再用	068
		④再建後も重要文化財	069
5. 絵図にみる丸岡城天守		10. 現存天守の中での丸岡城天守	
①『越前国絵図』の天守	024	①現存天守のひとつ	070
②『正保丸岡城絵図』の天守	026	②規模	070
③『円陵輿地略図』の天守	026	③望楼型の典型例	071
④『越前丸岡城図』(福井県立図書館保管 松平文庫所蔵)の天守	027		
⑤まとめ	028		
		④一国一城令以降の望楼型天守	072
		11. 天守台について	077
		12. 新たな謎	
		①前身天守の存在	080
		②寛永期になぜ望楼型を採用したのか	083
		③1階東西中央列の柱の入れ替え	084
		④掘立柱の謎	088
		⑤天守台・石垣の謎	089
		(i) 南側控石垣	089
		(ii) 東側の石階段と控石垣	090
		(iii) 東南の突き出た隅石	091
		(iv) 石垣の築石	092
		⑥建築当初の縄張について	093
		⑦東北産ヒバ材の使用	094
		◆結びに代えて	096